

～チャレンジ桜井～



後期もいろいろなことに「挑戦」を

校長 金子 祐治

9月に入っても30度を超える日が続き、熱中症予防のために休み時間の外遊びが制限されていました。このところ、暑さも一段落して過ごしやすくなり、校庭で元気に遊ぶ子どもたちの姿が戻ってきました。しかし、市内では新型コロナウイルス感染症、インフルエンザが同時流行しています。今後も健康管理には十分気を付けていきましょう。

さて、スポーツの世界ではワールドカップが立て続けに開催され、日本チームが素晴らしい活躍を見せています。サッカー女子はベスト8、バスケットボール男子はパリオリンピック出場権を獲得、バレーボール女子はおしくもオリンピック出場権は獲得できませんでしたが、世界4位の強豪ブラジル相手にフルセットの戦いを見せてくれました。現在ラグビーは決勝トーナメント出場を目指し熱戦を繰り広げています。私はスポーツを見るのが大好きで、テレビで観戦し応援しています。日本の選手たちが自分たちの夢とプライドをかけて、格上の国やチームに挑戦する姿を見て、つつい熱くなり、応援する声、拍手も大きくなって家族に迷惑をかけています…。

桜井小の子どもたちも様々なことに挑戦しています。学校教育目標「自ら考え挑戦し続ける子ども」にもある「挑戦」と「笑顔」を今年度はキーワードに、学校で、学年で、各クラスで教育活動を進めています。これまで、学習、係・クラブ・委員会活動、行事など随所で挑戦する姿を見ることが出来ました。先日は、1年生と6年生が合同で「校歌」の合唱に挑戦し、素敵な歌声を体育館に響かせていました。

子どもたちにはいろいろな事に挑戦し、経験を積み重ねてほしいと願っています。しかし、人によっては物事に対して消極的であったり、引っ込み思案だったりして、なかなか挑戦できない場合もあるのではないのでしょうか。やる前から「失敗したら」「自分にできるかな」「無理かな」などと考えてしまって、結局やらないことがあるかもしれません。でも、失敗してもよいので、何事も前向きに取り組み挑戦してもらいたいです。挑戦しないと楽ですが、その先の成長はないかもしれません。失敗を恐れて何もしないのではなく、勇気をもって挑戦する一歩を踏み出すことができるような、そんな力を持った人になってほしいです。

前期も残すところあと5日、後期も様々な場面で活躍する姿を期待しています。教職員一同、挑戦する子どもたちを応援し、これからも支援していきます。

「チャレンジ桜井！」

